

BMW 出展概要

第 86 回ジュネーブ国際モーターショー2016

(要約)



BMW は 3 月 3 日～16 日にかけて開催される 2016 年ジュネーブ国際モーターショーにおいて、ワールド・プレミアとしてニューBMW M760Li xDrive を出展します。また今回新たに紹介する iPerformance(アイ・パフォーマンス)というモデル名称は BMW i からコア・ブランドである BMW への技術の継承を意味しており、今年 7 月よりすべての BMW プラグイン・ハイブリッド・モデルにこのモデル名称を使用します。

これに先立ってジュネーブ・モーターショーでは、新しいプラグイン・ハイブリッド・ラグジュアリー・セダンとして、ニューBMW 740e iPerformance、BMW 740Le iPerformance、および BMW 740Le xDrive iPerformance を展示します。さらにニューBMW M2 は、数多くの M パフォーマンス・コンポーネントをまとめて登場します。BMW i ブランドからは、BMW i8 Protonic Red Edition(プロトニック・レッド・エディション)と、BMW コネクテッド・ドライブの新しいサービスであるオンストリート・パーキング・インフォメーションがワールド・プレミアとなります。

BMW ドイツ本社からのリリース全文は以下(英語版)をご参照ください。

https://www.press.bmwgroup.com/global/pressDetail.html?title=bmw-at-the-86th-geneva-international-motor-show-2016&outputChannelId=6&id=T0253602EN&left_menu_item=node_803

ニューBMW M760Li xDrive

究極の快適性と心躍らせるパフォーマンスの組合せ

ジュネーブ・モーターショーでは、BMW M760Li xDrive がワールド・プレミアを飾ります。市場導入されて間もないニューBMW 7 シリーズのプレステージを体現するこのフラッグシップ・モデルは、M パフォーマンス・ツインパワー・ターボ採用の 12 気筒ガソリン・エンジンを搭載しており、モデル・シリーズの頂点に君臨する存在感を示します。そのユニークな作動特性と、どこからでも胸のすく立ち上がりを見せる出力特性がこのパワー・ユニットの特徴です。

突出した運動性能と優れた走行快適性の組み合わせが印象的な BMW M760Li xDrive は、ラグジュアリー・セダンにおける新たな基準を確立します。このモデルは、BMW M パフォーマンス・モデルのダイナミックさを明瞭に体現しています。M パフォーマンス・ツインパワー・ターボ採用の 12 気筒ガソリン・エンジンは、最高出力 441 kW/600 PS*(複合モード燃費: 12.6 リッター/100 km、複合モード CO₂ 排出量: 294 g/km)** を発生し、静止状態から 100 km/h に達するまでの所要時間は 3.9 秒*で、最高速度は 250 km/h(制限値)、また M ドライバーズ・パッケージ装備車の最高速度は 305 km/h(制限値)となります。

* 暫定値。

** 燃費は EU テスト・モードに基づき算出された暫定値で、タイヤ・サイズにより異なる。

BMW iPerformance を初披露

名前とデザイン要素によって BMW i から BMW への技術の継承が誰の目にも明らかに

新たに登場する iPerformance というモデル名称は、BMW i からコア・ブランド BMW への技術の継承を誰の目にも明らかな形で伝える印であり、今年 7 月より、すべての BMW プラグイン・ハイブリッド・モデルにこのモデル名称を使用します。そのワールド・プレミアを飾るのが、ニューBMW 7 シリーズに導入される 3 台のプラグイン・ハイブリッド・ラグジュアリー・セダンです。

これにより BMW は BMW 2 シリーズから BMW 7 シリーズまで合計 5 つのプラグイン・ハイブリッド・モデルを揃え、コンパクト・クラスからラグジュアリー・クラスまでを網羅することになります。その上で、将来はさらにモデルが追加される予定です。BMW のすべてのプラグイン・ハイブリッド・モデルは、電気モーター、バッテリー・セル、電子制御コントロール・ユニットに BMW i のノウハウを活用しています。BMW の徹底した電動化戦略を外観からも判るようになるため、すべての iPerformance モデルのフロント・サイド・パネルには、BMW i のロゴ、キドニー・グリルとホイール・ハブにはお馴染みの BMW i のブルーのアクセント、そして C ピラーに eDrive のロゴが取り付けられます。

さらにユーザーは、BMW i 360° ELECTRIC 関連の製品やサービスを利用できます。まず、自宅で充電するための充電ステーションである BMW i ウォール・ボックスと、その設置サービスがあります。また適切な再生可能エネルギーを提供する事業者によるグリーン電力契約の斡旋も含まれます。これらに加え、実用的な BMW i リモート・アプリやインテリジェントな BMW コネクテッド・ドライブ・サービスも提供されます。

ニューBMW 7 シリーズのプラグイン・ハイブリッド・モデルの駆動系は、BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーを採用した 4 気筒ガソリン・エンジンと、240 kW/326 PS のシステム出力を発生させる電気モーターで構成されます。ニューBMW 740e iPerformance (標準ホイールベース) とニューBMW 740Le iPerformance (ロング・ホイールベース) は卓越した運動性能を発揮しながらも、平均燃費 2.1 リッター/100 km、CO₂ 排出量 49 g/km* を達成します。加えてニューBMW 740Le xDrive iPerformance (複合モード燃費: 2.3 リッター/100 km、複合モード CO₂ 排出量: 53 g/km)* は 2 つのパワー・ユニットからの動力を、インテリジェント・フルタイム四輪駆動システムを通じてオンデマンドでフロントおよびリア・ホイールに分配します。

* プラグイン・ハイブリッド車両用の EU テスト・モードに基づく暫定値で、装着したタイヤ・サイズにより異なる。

ニューBMW 7 シリーズのプラグイン・ハイブリッド・モデルでは、駆けぬける喜び、優れた乗り心地、ラグジュアリーなエクスペリエンスを全て最高レベルの水準で提供し、しかもこれらを純粋に電気だけによるローカル・ゼロ・エミッション・モビリティとして体験することができます。つまりこれらのモデルは、BMW ブランドのモデルの中で、これまでで最も徹底した形でエフィシエント・ダイナミクスを体現しているのです。

ニューBMW M2 クーペの運動性能を向上させ、さらにデザインの個性化を演出する数々のBMW M パフォーマンス・パーツをお披露目

ニューBMW M2 クーペは、運動性能とパフォーマンスに関してコンパクト高性能スポーツカー・セグメントに新たな基準を確立します。その外観デザインは、極めてダイナミックなキャラクターと傑出したモータースポーツ性能を強調するものとなっています。BMW M2 クーペのダイナミックなキャラクターやエクステリアの印象を、今回ジュネーブ・ショーでご紹介するBMW M パフォーマンス・パーツでさらに際立たせることができます。お客様は、モータースポーツから着想を得た機能性とデザインに対する妥協のない高い要求水準を満たした、エアロダイナミクス、駆動系、コクピットおよびサスペンション関連のコンポーネントを選ぶことができます。

BMW i からは BMW i8 Protonic Red Edition を出展

すべてのプレミアム電気自動車メーカーの中で最大の存在感を示すブランド・モデル

BMW i は純粋に電気だけで走行が可能な BMW i3 と革新的なプラグイン・ハイブリッド・スポーツカーBMW i8 を投入し、さらに先進的かつ快適な操作とサービスの拡張により、すべてのプレミアム電気自動車メーカーの中で最大のマーケット・プレゼンスを獲得。その上で将来のパーソナル・モビリティのあるべき姿を追求しています。

BMW i ブランドは、一貫してサステナビリティ(持続可能性)を追求するという課題を自らに課しています。この点に関して BMW i3 は、世界で唯一のカーボン・フットプリント(炭素の足跡)認定*を獲得したクルマです。BMW i は、革新的なモビリティと先進的なデザインという点を重視しています。今回ジュネーブ・モーターショーで紹介するニューBMW i8 プロトニック・レッド・エディションは、このブランド・キャラクターを体現したモデルであり、専用のアクセントと装備品により新たな個性を提供することで、革新的なプラグイン・ハイブリッド・スポーツカーのエディション・モデル・シリーズの幕開けを告げるものとなります。

BMW コネクテッド・ドライブ

オンストリート・パーキング・インフォメーション・サービスを初披露

BMW グループはプレミアム・モビリティ分野におけるリーディング・サプライヤーとしての役割を重視しており、インテリジェント・パーキング・スペース検索機能であるオンストリート・パーキング・インフォメーションのような独自のサービスを提供しています。これに際して BMW グループは車両のネットワーク化がもたらす利点を活用し、世界の自動車メーカーとして初めて、大都市における道路脇の公共の駐車スペースが利用可能かどうかを素早く見つけだし、表示することができるようにします。その結果は車載のコントロール・ディスプレイに表示され、ドライバーはあちこちを探し回ることなく、高い確率で空いている駐車スペースを発見できそうな区域へ直接向かうことができます。

ニュー・モデルに関する公式な燃料消費量と CO2 排出量、電力消費量に関する詳しい情報については、正規ディーラーおよび DAT (Deutsche Automobil Treuhand GmbH, Hellmuth-Hirth-Str. 1, 73760 Ostfildern-Scharnhausen, Germany、および同社ウェブサイト: <http://www.dat.de/angebote/verlagsprodukte/leitfaden-kraftstoffverbrauch.html>) から無料で入手可能な「新車の燃料消費量と CO2 排出量および電力消費量についてのガイドライン」に掲載されています (LeitfadenCO2:PDF 1.9 MB)

* 認定発行者: TÜV SÜD